

平成29年9月1日

市政記者クラブ 様

環境局環境企画部 主幹 後藤 仁美

Tel:972-2685

健康福祉局環境薬務課 課長 木下 和俊

Tel:972-2641

住宅都市局名港開発振興課 課長 坂本 敏彦

Tel:972-2716

防災危機管理局危機対策室 室長 半田 修広

Tel:972-3565

(環境省、愛知県及び名古屋港管理組合と同時発表)

名古屋市内で「ヒアリ」が確認されたことに対する本市の対応について

平成29年8月30日に港区内で発見されたアリについて、専門機関による種の同定の結果、本日、特定外来生物であるヒアリと確認されました。市内でヒアリが発見されたのは今回が初めてです。これを受けて本市では次のとおり対応してまいります。

1 発見場所

名古屋港船見ふ頭 事業者敷地内 (名古屋市港区)

2 本市の対応

(1) 調査

- ・発見場所周辺において目視による緊急点検を実施します。
- ・発見場所を中心に環境省が行うヒアリの生息調査に協力します。

(2) 周知

- ・発見場所周辺の住民や事業者に、情報提供及び注意喚起を行います。
- ・市公式ウェブサイトや災害情報配信サービス「きずなネット防災情報」を活用するなど、広く市民への情報提供と注意喚起を行います。

(3) 相談体制

- ・保健所における相談体制を継続します。

3 注意事項

(1) ヒアリをみつけたら

ヒアリと思われるアリを見つけた場合、強い毒を持つため触らないようにし、最寄りの保健所へ連絡してください。なお、個体については、市販のアリ用殺虫剤で駆除が可能です。

(2) ヒアリに刺されたら

ヒアリに刺されると、アルカロイド系の毒によって激しい痛みを覚え、水疱状に腫れます。ヒアリに刺されて数分から数十分の間に息苦しさ、声がれ、激しい動悸やめまいなどのアレルギー反応を引き起こす可能性があります。容体が急変したときは速やかに最寄りの医療機関を受診してください。

4 市民向け相談窓口

各区保健所生活環境課環境衛生担当

5 その他

(1) 環境省資料

ストップ・ザ・ヒアリ(ヒアリの特徴・生態・駆除方法・刺されたときの対処方法等の参考)

https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_fireant.pdf

(2) ヒアリについて

- ・体長 2.5～6mm(さまざまな大きさの働きアリがいる)
- ・全体は赤茶色で腹部が黒っぽい赤色
- ・腹部末端に毒針を持つ
- ・公園や農耕地などの開放的な草地・裸地に営巣し、土でできたアリ塚(巣)を作る。
- ・攻撃的で節足動物のほか爬虫類、小型哺乳類をも集団で攻撃し、捕食することで知られる。

6 問い合わせ先

- ・特定外来生物に関すること・・・環境局なごや生物多様性センター TEL831-8104
- ・健康被害に関すること・・・健康福祉局環境薬務課 TEL 972-2644
- ・名古屋港に関すること・・・住宅都市局名港開発振興課 TEL 972 - 2716
- ・本市の危機管理に関すること・防災危機管理局危機対策室 TEL 972 - 3565